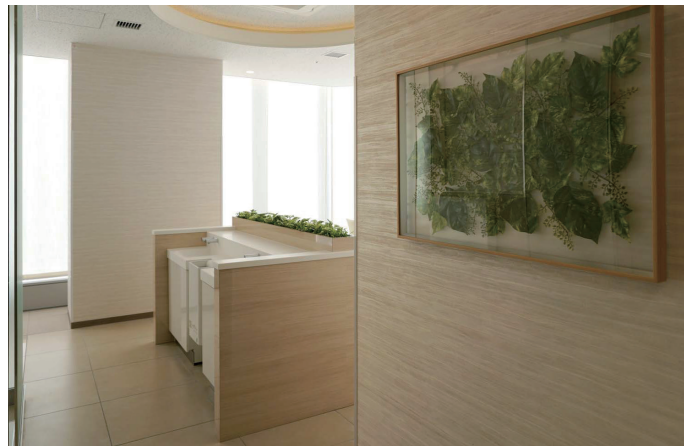


ミナカ小田原



外観

「ミナカ小田原」は、小田原駅東口再開発ビル。ホテル・コンベンションホール・オフィスなどで構成される「タワー棟」と江戸情緒薫る4階建ての「小田原新城下町」からなる複合型商業施設である。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
女性トイレ 入口

タワー棟4F。小人数から最大約300名収容可能なコンベンションホールを有するフロアのトイレは、優しい木目調のインテリアに、グリーンがアクセントとなった落ち着いた空間となっている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
女性トイレ 洗面・
スタイリングコーナー

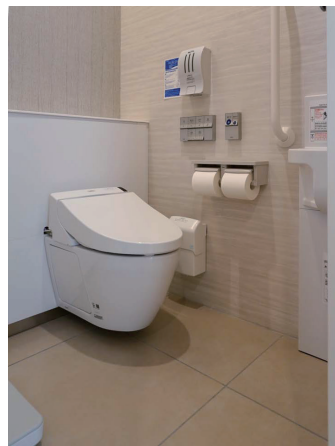
洗面は、水濡れを心配せずに荷物を置くことができるツインデッキカウンター。あえて鏡を設置せず、全体を見渡すことができアイランドタイプとし、別途設置されたスタイリングコーナーとの機能分散を図っている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
女性トイレ
スタイリングコーナー

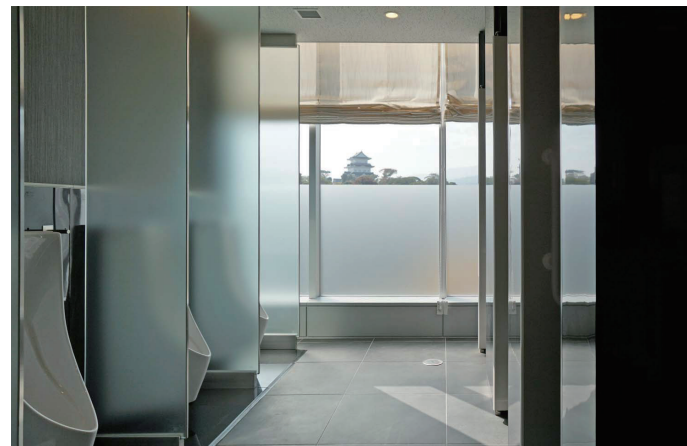
スタンディングタイプのスタイリングコーナーには、隣人の映り込みに配慮して個別鏡を採用。足元周辺にはスツケースなどを置けるようにスペースを確保し、さらにフックを設け、荷物配慮を充実させている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
女性トイレ
スタイリングコーナー

シッティングタイプのスタイリングコーナーは、2面採光の窓に面して配置。窓に面して個別鏡を設置、鏡の間からは、小田原城と箱根の山々の眺望を楽しむことができる。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
女性トイレ
大便器ブース

お子様連れに配慮して大便器ブースの1ヶ所にベビーチェアとフィッティングボードを設置。また入口近くには小さな男のお子様連れに配慮して幼児用小便器コーナーと、おむつ替えコーナーを設けている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
男性トイレ 全体

自然光が差し込む窓からは、小田原城を望む景色を一望することができる。プライバシーに配慮し、小便器の間には、すりガラスの仕切りが、天井まで設けられている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
男性トイレ 洗面コーナー

カウンターとボウルに継ぎ目がなく清掃性に優れたツインデッキカウンター（ハンドドライヤーセットプラン）を採用。また、女性トイレと同様にお子様連れ配慮としておむつ替えコーナーを設けている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
男性トイレ 大便器ブース

大便器は、清掃性に優れた壁掛大便器セット・フラッシュタンク式に、ウォシュレットPSとボタンを押すたびに発電するエコリモコンを選定している。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
男性トイレ
小便器コーナー

小便器は、清掃性のよい壁掛式の自動洗浄小便器を設置。利用者のプライバシーに配慮して、小便器の間に間仕切りを設けている。さらに、小便器の横にはフックを設置し、傘や杖などの荷物配慮としている。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
みんなのトイレ

車いす使用者やオストメイトなど、さまざまな利用者を想定して、デザイン性・機能性を兼ね備えたRESTROOM ITEM 01のフラットカウンター多機能トイレパックを採用。

タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
授乳室

乳幼児連れに配慮し、授乳用の椅子、おむつ替え台、調乳用のシンク、洗面器を設置。洗面器は手指が汚れた際に使いやすい自動水栓とオートソーブディスペンサーをセットした壁掛ハイバック洗面器を選定している。

ミナカ小田原



タワー棟
14F 展望足湯庭園

最上階にあるレストランの海側テラスは、小田原城とほぼ同じ高さから小田原の城下町や市街地、相模湾が一望できる展望足湯庭園となっている。ホテル宿泊者のみが使用できる時間帯を除き、無料で開放されている。



タワー棟
14F 展望足湯庭園

展望足湯庭園の中央部に設置された、全長18mの足湯設備。足湯のお湯は、箱根湯本から届く天然温泉を使用している。



タワー棟
オフィスフロア基準階
女性トイレ 全体

白を基調にナチュラルカラーの木目調パネルをアクセントとした空間。スタイリングコーナーには、顔写りのよいLED照明付鏡と荷物フックを設置。快適に身だしなみを整えることができる。



タワー棟
オフィスフロア基準階
女性トイレ 洗面コーナー



洗面カウンターは、棚の奥行を広く確保し、その下に水栓金具をセットした、ツインデッキカウンター（スペースアップタイプ）を選定。カウンター上の水濡れを気にせず、手が洗いやすい仕様となっている。



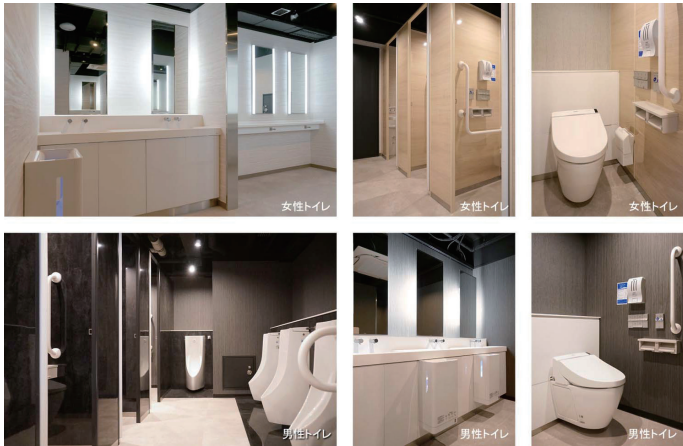
タワー棟
オフィスフロア基準階
女性・男性トイレ
大便器ブース

大便器は、ローシルエットデザインで4.8L洗浄のパブリック向けウォシュレット一体形便器を設置。男女ともに1ヶ所ずつ、L型手すりを設置している。



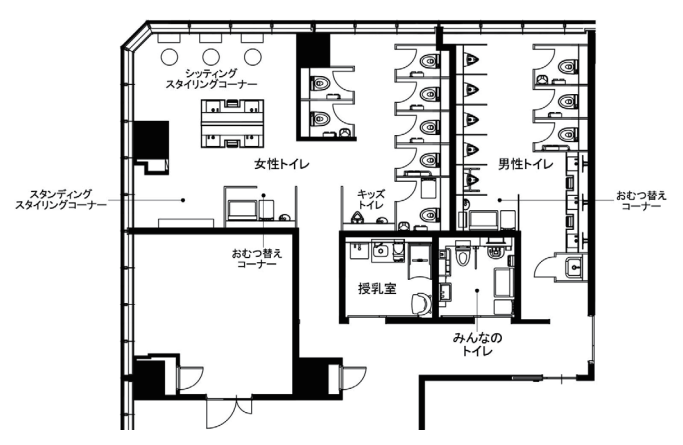
タワー棟
オフィスフロア基準階
男性トイレ
小便器コーナー

小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛式の自動洗浄小便器を採用。小便器の間には傘や杖を掛けることができるフックを設置している。また、1ヶ所には手すりを設けている。



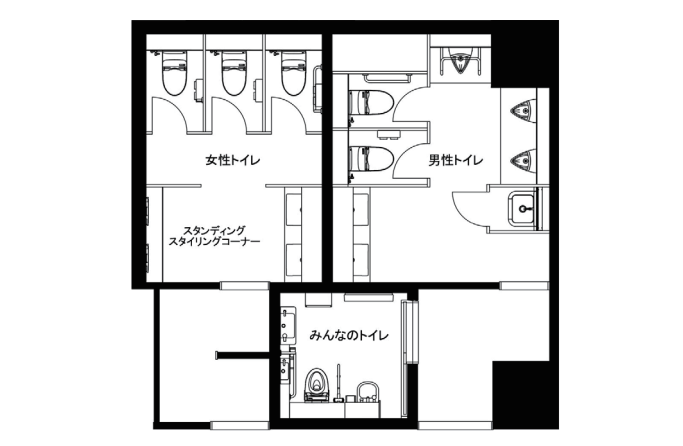
小田原新城下町
2F 女性・男性トイレ

女性トイレはお化粧直しに配慮した明るく温かみのあるナチュラル系の木目調でコーディネート。男性トイレはミディアム系の木目調でまとめ、落ち着いた雰囲気を演出している。



タワー棟 4F
コンベンションホールフロア
トイレ図面

充実したお子様連れ配慮。女性トイレには、スタンディング、シットイングと2タイプのスタイリングコーナーが設けられている。



タワー棟
オフィスフロア基準階
トイレ図面

オフィスフロアでは、快適な執務をサポートする、機能性・快適性に配慮されたトイレ空間が追求されている。

水まわりの特長

建物の特徴

「ミナカ小田原」は、全国各地で宿泊、温浴施設などを所有、運営する万葉倶楽部株式会社が、小田原駅東口の再開発ビルとして運営する小田原駅直結の複合型商業施設。ホテル・オフィス・クリニック・コンベンションホール・図書館や保育所などで構成される14階建ての「タワー棟」と、観光バス、バスロータリー、お土産店舗などを含む宿場町をイメージした木造低層棟「小田原新城下町」をデッキでつないでいる。タワー棟最上階の展望足湯庭園では、小田原城天守閣展望デッキとほぼ同じ高さから相模湾と城下町の眺望を楽しむことができるなど、「オダワラをもっと、好きになる」をコンセプトに、小田原の新しい中心として、新たな人の流れをつくり、にぎわいを生み出している。

水まわりの特長

用を足す場としてだけでなく、小田原へ来ていただいた方をもてなす空間として、小田原城を感じながら心身を整える場所として創出。空間デザインは、トイレに入った瞬間に小田原城を中心とした景色を目に飛び込ませるため、ベースカラーをシンプルで上品な淡いグレーとし、アースカラーと緑をさし色に構成。レイアウトは、クローズされた空間と思われがちなトイレを小田原の街に溶けこませた開放的な空間した。また、多様性にも対応できるよう、洗面コーナーは回遊性あるレイアウトとし、特に4Fは機能部とユーティリティ部にゾーンを分離。さらに、男女トイレに隣接して、みんなのトイレや授乳室を設けている。（五洋建設株式会社担当者様からのコメントより）

建築概要

名称	ミナカ小田原
所在地	神奈川県小田原市栄町1-1-15
施主	万葉倶楽部株式会社
設計	企画設計 万葉倶楽部株式会社一級建築士事務所 実施設計 五洋建設本社一級建築士事務所 木造実施設計 シェルター建築設計事務所 環境デザイン 株式会社アンデザイン
施工	五洋建設株式会社 株式会社石井工務店
竣工年月	2020年11月
敷地面積	5,986㎡
延床面積	31,821㎡
構造・階数	鉄骨造、鉄筋コンクリート造、木造・地下1階、地上14階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C系
パブリック向け ウォシュレット一体形便器:CES957系
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5523AUS
棚付二連紙巻器:YH650
自動洗浄小便器:UFS900R
ツインデッキカウンター（スペースアップタイプ）:MDWE
ツインデッキカウンター（ハンドドライヤーセットプラン）:MKWE
壁掛ハイバック洗面器:LSA135AC
壁掛手洗器:LSE90AAPR
クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC420W
フラットカウンター多機能トイレバック:XPDA2LS5111WWW
幼児用小便器:U310GY
ベビーシート:YKA25系
ベビーチェア:YKA15系
フィッティングボード:YKA41系
LED照明付鏡（化粧照明タイプ）:EL80017
LED照明付鏡（間接照明タイプ）:EL80015
フック:YKH20R